

新エネルギービジョンの改訂について

1 背景・目的

国は、本年2月に「第7次エネルギー基本計画」および「GX2040ビジョン」を閣議決定し、2050年カーボンニュートラル達成に向け、エネルギーミックス・供給体制の見直しを行うとともに、産業構造・立地・投資など経済社会全体の変革を図ることとした。

本市では、そうした環境変化を踏まえ、新たに再生可能エネルギーを供給する北部地区再生可能エネルギー工業団地を整備することとしたほか、再エネ関連事業においての変化に対応するよう、本ビジョンを一部改訂するもの。

2 改訂のポイント

(1) 項目の新設

- ア 北部地区再生可能エネルギー工業団地の造成および企業誘致
県と連携して再エネ工業団地を速やかに造成するとともに、団地へ入居する企業やデータセンター等の誘致活動を行う。
- イ CCS事業の促進について
秋田港を拠点港として検討が進められているCCS事業による経済効果や地域の脱炭素へ向け、CCS事業を促進する。

(2) 事業の追加

- ア SAFの製造支援について
化石燃料に比べ低炭素燃料であるバイオ燃料のサプライチェーン構築を目指す。
- イ 浮体式洋上風力発電の拠点化
日本海側の浮体式洋上風力発電の拠点とするために、調査・検証を行う。

(3) 記載内容の修正

- ア ビジョン策定の目的を改訂理由に修正
- イ ビジョンの位置づけを現行の計画へ修正
- ウ 本市を取り巻くエネルギー施策の状況を現行の計画等へ修正
- エ 外旭川地区まちづくりの時点修正
- オ 資料編の時点修正

※改訂箇所については、別紙参考資料①項目の新設、②事業の追加、③内容の修正を参照。

3 議論のポイント

- ① 今回の改訂理由が本市を取り巻く状況に即しているか。
- ② 新設する項目および事業の追加項目が妥当であり、他に追加する項目がないか。
- ③ その他、一部改訂にあたって注意すべき点など

4 今後のスケジュール

令和7年	7月25日	第1回洋上風力発電関連専門部会
		第1回クリーンエネルギー活用専門部会
	8月 1日	第2回再生可能エネルギー推進検討委員会
	10月	第2回洋上風力発電関連専門部会
		第2回クリーンエネルギー活用専門部会
	11月	第3回再生可能エネルギー推進検討委員会
令和8年	2月	2月秋田市議会・委員会その他報告
	3月	第4回再生可能エネルギー推進検討委員会